

令和5年度入学者選抜書類記載要領

誠英高等学校

I 入学願書記載要領

- 1 指定校推薦・特待生推薦・一般推薦・一次・二次については、該当するものを○で囲む。
- 2 第一志望・第二志望ともに普通科特別進学コース・進学コース・総合コース・調理師コース、情報会計科、福祉科の該当するものを○で囲む。なお、推薦入試の場合には、第一志望のみに記入し、第二志望は記入しない。
- 3 第二志望がない場合は当該欄に右上から左下にかけて斜線を引く。
- 4 「受験番号」の欄の普通科・情報会計科・福祉科の該当するものを○で囲む。
※の欄は記入しない。
- 5 「他校併願」の欄は、1.専願 2.併願のどちらかを○で囲み、併願があれば当該欄に学校名を記入する。
- 6 志願者の性別の欄は、男または女を記入する。
- 7 「保護者」の「続柄」の欄は、志願者からみた続柄を記入する。
- 8 「保護者」の「現住所」の欄は、本人の現住所と同じであれば、「同上」と記入する。
- 9 「受験票」の「科」の欄は、普通科・情報会計科・福祉科の該当するものを○で囲む。氏名、中学校名を記入する。「受験番号※」欄は記入しない。
- 10 受験料の振替払込受付証明書又はキャッシュサービス利用明細票(コピー可)を貼付欄に貼付する。

受験料について

- a. 受験料 12,000 円を募集要項綴じ込みの本校指定の払込取扱票で、ゆうちょ銀行または、郵便局窓口にて払い込み、振替払込受付証明書又はキャッシュサービス利用明細票(コピー可)を入学願書に貼付する。
- b. 払込取扱票と振替払込受付証明書(お客さま用)入学願書貼付用には、志願者氏名と依頼人(保護者)を記入する。

II 調査書記載要領

- 1 指定校推薦・特待生推薦・一般推薦・一次募集・二次募集については、該当するものを○で囲む。
- 2 「受験番号※」の欄は、記入しない。
- 3 第一志望・第二志望ともに特別進学・進学・総合・調理師、情報会計科、福祉科の該当するものを○で囲む。なお、推薦入試の場合には、第一志望のみに記入し、第二志望は記入しない。
- 4 第二志望がない場合は当該欄に右上から左下にかけて斜線を引く。
- 5 性別の欄は、男または女を記入する。

- 6 学習の記録欄
- (1) 「観点別学習状況」の「評価」の欄は、中学校生徒指導要録（以下「指導要録」）から転記する。A、Cのみを記号により記入する。Bは記入しない。
 - (2) 「評定」の「1年」、「2年」の欄は、指導要録から転記する。
 - (3) 「評定」の「3年」の欄は、第3学年の第1、2学期の成績をもとに5段階評定で記入する。推薦入試についても同様とする。
 - (4) 「5教科の評定合計(a)」の欄は、各学年ごとに、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の各評定を合計したものを記入する。
 - (5) 「4教科の評定合計(b)」の欄は、各学年ごとに、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の各評定を合計したものを記入する。
 - (6) 「9教科の評定合計((a) + (b))」の欄は、各学年ごとに「5教科の評定合計(a)」と「4教科の評定合計(b)」を合計したものを記入する。
 - (7) 「9教科の評定合計の3か年の合計」の欄は、各学年の9教科の評定合計を合計したものを記入する。
 - (8) 「総合的な学習の時間の記録」の欄は、この時間に行った学習活動についてその内容や状況等を記入する。
- 7 「行動の記録」の欄は、第3学年における第1、2学期の行動の記録について、各項目ごとに、「中学校生徒指導要録に記載する事項等」に準じて、○印を記入するか又は空欄とする。
- 8 「出欠の記録」の欄は、第3学年2学期末までのものを記入する。
 また、1週間以上の連続欠席がある場合や欠席日数、遅刻・早退回数が多い場合は、必ずその理由を記入する。
 推薦入試については、特別な理由以外の欠席は3年間を通じておおむね21日以内、遅刻・早退の少ないことを原則とする。
 なお、不登校の生徒に対する出席扱いに関することは、理由欄に記入する必要はない。また、欠席の理由が不登校である場合は、欠席の理由についても記入する必要はない。
- 9 「総合所見及び参考となる諸事項」の欄
 生徒の成長の状況を総合的にとらえるため、以下のような事項をおおむねその順で記入する。
- (1) 各教科の学習に関する所見
 必修教科について、総合的に見た場合の生徒の特徴や、指導上特に留意した事項を記入する。
 - (2) 行動に関する所見
 行動の状況について、全体的にとらえた生徒の特徴を記入する。
 - (3) 特別活動に関する事実及び所見
 3か年の特別活動について、主な事実及び総合的にみた場合の所見を記入する。また、学校内外における体育活動、文化活動、社会参加活動について、参考となる諸事項を記入する。

- (4) (1)～(3)の項目で記載できなかったことで参考となる諸事項や、その他、特筆すべき事項があれば記入する。
 - (5) 帰国子女等については、帰国前の国名、在住期間（平成又は令和〇年〇月～平成又は令和〇年〇月）、帰国後の編入学年、日本語の理解度等、選抜に必要と思われる事項を記入する。
 - (6) 疾病等の状況について、特に必要であると思われる事項を記入する。
記入に際しては、生徒の優れている点や長所、進歩の状況などを取り上げることが基本となるよう留意する。
- 10 過年度卒業者については、記入できる範囲で指導要録から転記する。
- 11 「併願校」の欄は、併願があれば該当欄に学校名を記入し「併願」を○で囲む。
専願の場合は、「専願」を○で囲む。

Ⅲ 推薦書（指定校）記載要領

- 1 「※受験番号」の欄は、記入しない。
- 2 裏面
 - (1) 「学習成績」の欄は、9教科及び5教科の1年～3年2学期末までの評定合計値を記入する。

Ⅳ 推薦書（特待生）記載要領

- 1 「※受験番号」の欄は、記入しない。
- 2 特待生推薦の専願の場合は、専願を○で囲む。
特別進学・進学コース受験者で特待生推薦の併願を希望するものは、併願を○で囲む。
- 3 裏面
 - (1) 「学習成績」の欄は、9教科及び5教科の1年～3年2学期末までの評定合計値を記入する。
 - (2) 「所属部名」及び「種目・ポジション」の欄は、スポーツ、文化特待希望者について記入する。
 - (3) 「主な活動歴」の欄は、スポーツ、文化特待希望者について中学校在学中、本人が出場した大会又はコンクール等の中で成績が良かったものを5つ以内で選び、大会開催期日順に、その年月、大会名又はコンクール名、順位・記録等を記入する。

Ⅴ 推薦書（一般）記載要領

- 1 「※受験番号」の欄は、記入しない。